

平成 6 年度

ガンカモ科鳥類生息調査報告書

平成 7 年 2 月

福井県



福良ヶ池



北潟湖



大堤



九頭竜川河口域



九頭竜川中流域



日野川



猪ヶ池



阿原ヶ池



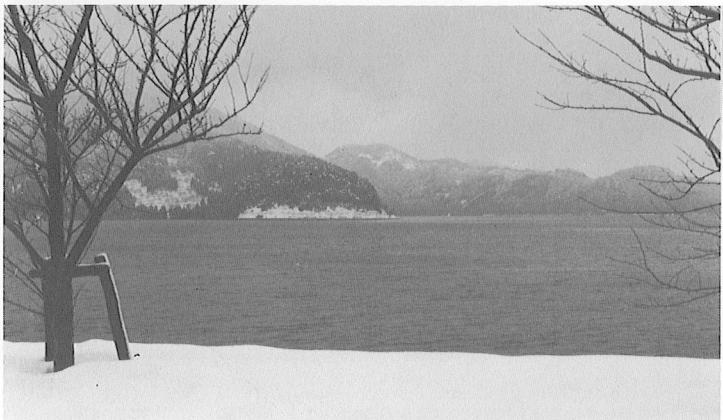
久々子湖



菅 湖



三方湖



水月湖



小浜湾

はじめに

ガンカモ科の鳥類は、河川、湖沼、海岸などの水域に主に生息している。

これらの生息地は自然環境の変化が顕著に現われるため、それに応じてガンカモ類の生息状況が影響されるであろう。

また、ガンカモ科の大半の種は、狩猟鳥として重要な位置を占めている。

野生鳥獣の保護と人間生活の共存のためには、その管理において長期にわたる科学的な資料を必要とする。

そこで、ガンカモ科の鳥類の渡来数の動態や生息環境の変化を把握するために調査・分析を行った。

この調査は、福井県より本会が委託されて実施されたものである。調査結果が、福井県におけるガンカモ科鳥類の越冬期の生息状況を明らかにし、かつ鳥獣保護行政に資することができれば幸いである。

報告書をまとめるにあたり、調査方法の指導にあたられた福井県自然保護センター、及び調査実施に協力をいただいた会員各位に対して心からお礼を申し上げる次第である。

平成7年2月

(財)日本野鳥の会福井県支部

調査地別記録状況は次の通りである。参考資料(1)

1 調 査 の 概 要

【福良ヶ池】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

調査地別記録状況は次の通りである。参考資料(1)

(1) 経過

この調査は、昭和44年度から林野庁（昭和48年度から環境庁）の指示により、毎年1月15日を中心全国一斉に実施されているもので、今回は26回目である。

昭和52年度からは、本会にその事業が委託され主要な調査事業として取り組んでいる。

(2) 調査の目的

この事業は、福井県内に渡来するガンカモ科の鳥類の渡来状況に関する基礎資料を収集し、鳥獣行政に資するものとする。

(3) 調査実施者

この調査は、福井県の委託を受けて（財）日本野鳥の会福井県支部が実施した。

(4) 調査日と時間

平成7年1月15日の午前中に調査を行った。

(5) 調査地

調査地は、福井県から指定された湖沼、河川、内湾などの13箇所であった（第1、2図）。

(6) 調査員

調査員は、ガンカモ科の鳥類の識別能力があり、また、過去にも調査経験のある会員55名で構成した（あとがき参照）。

(7) 調査及び分析方法

調査地の全域をカバーするように観察地点をいくつか設定し、調査地域内で観察されたガンカモ科鳥類を種別に個体数を記録した。各調査地に人員を3～14名配置し、双眼鏡（8～10倍）および望遠鏡（20～45倍）で種を判定し、その個体数を数取り器により記録した。記録の間、鳥が移動して消失や重複がありえたので、カウントは数回行い、その平均値を記録とした。種構成、個体数、生息状況などの変化について、得られた結果を過去の資料と比較・分析した。

記録された種数と個体数は各々4種、790羽であり、昨年度に比して種数は1種、個体数は790羽増加した。昨年度はガンの記録はなかったが、今年度はタガシが400羽、ヒンクイ（亞種オオヒンクイ）が319羽記録された。

本調査地は、ガン類の遊動域となっているため、記録個体数の変化が大きい。

2. 調査の結果及び考察

(1) 概況

調査日の1月15日は雪まじりの天候となつたため、一部視界の悪い調査地もあったが種の判定や個体数のカウントは順調に行われた。

13ヶ所の調査で、ガン類2種、ハクチョウ類1種、カモ類16種の計19種、計21,254羽が記録された。昨年度に比較して種数は変わらず個体数で2,646羽の減少となつた(第1表)。

ガン類は、マガソ、ヒシクイを合わせ、昨年度とほぼ同数の1,614羽が記録された。ハクチョウ類は、コハクチョウが2羽記録された。カモ類は19,638羽記録され、そのうち昨年度比べ記録個体数が増加したのは、ホシハジロ、スズガモ、キンクロハジロなどであり、逆に減少したのはマガモ、コガモ、カルガモ、オナガガモなどであった。

そして、ガンカモ類で優占度の高かった種は、マガモ(57.5%)、カルガモ(6.8%)、コガモ(6.3%)、ホシハジロ(6.1%)、マガソ(6.1%)、キンクロハジロ(5.0%)などであった。逆に記録個体数の少なかった種はカワアイサ(3羽)、ハシビロガモ(7羽)、ヨシガモ(10羽)、ホオジロガモ(11羽)、オシドリ(15羽)などであった。

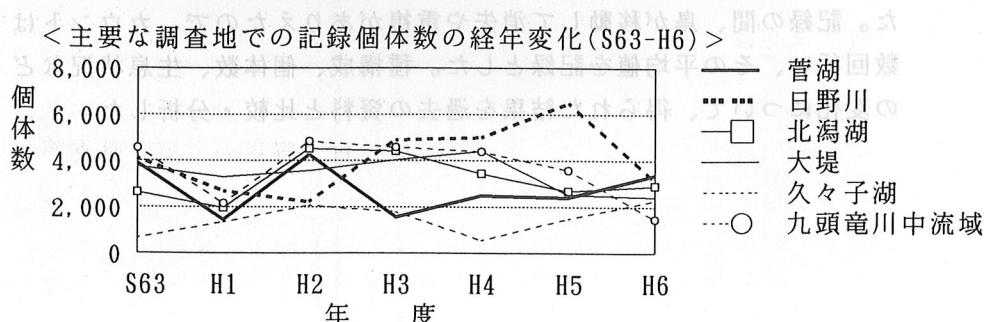
ここ数年の記録種数と個体数の変化をみると、種数は19種から20種であるが、個体数はやや減少傾向にある。種別にみてみると、ガン類の増加が注目される。マガソ、ヒシクイは本調査地以外の坂井平野一帯に生息しているため、本事業とは別にガン類に限定した一斉調査が是非とも必要と考えられる。カモ類では、キンクロハジロやオカヨシガモなどがやや増加傾向にある一方、オシドリ、ハシビロガモ、カワアイサなどは記録個体数が少なく渡来地も限定されている(第4表)。

(2) 調査地別の種数と個体数

確認された種数は、菅湖で最も多く13種が記録された。次いで三方湖で10種、北潟湖と日野川、久々子湖で9種であった。種数の増減は少なく、猪ヶ池、で2種増加したのが最大であった。

総個体数は、種数と同様に菅湖で最も多く3,373羽が記録され、次いで日野川の3,116羽、北潟湖の2,908羽、大堤の2,416羽、久々子湖の2,264羽の順となつた。総個体数で大幅に増加した調査地は、菅湖(962羽増)、九頭竜川河口域(790羽増)、久々子湖(764羽増)であった。逆に減少数の多い調査地は、日野川(3,374羽減)、九頭竜川中流域(2,120羽減)であった。

下図に、主要な調査地(記録個体数2,000羽以上)での記録個体数の経年変化を示す。菅湖や久々子湖ではやや増加傾向にあるが、九頭竜川中流域では減少傾向にあるほか、日野川では昨年度に比べ記録個体数が半減した。



調査地別の記録状況は次のとおりであった（第1表）。【越後中川前原式】

【福良ヶ池】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	6	5	1	2	1	5	4
個体数	146	81	2	21	30	1,586	1,265

記録された種数と個体数は各々4種、1,265羽であり昨年度に比べ種数は1種、個体数は321羽減少した。マガモが450羽増加した（昨年比2.80倍）。また、マガンの550羽は昨年度と同様、調査地上空を通過した記録であった。

当調査地の湖面での記録個体数は昨年度に比べ429羽増加したが、種構成に変化は見られなかった。

【北潟湖】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	8	11	5	7	3	9	9
個体数	2,634	1,950	4,513	4,410	3,438	2,685	2,908

記録された種数と個体数は各々9種、2,908羽であり、昨年度に比べ種数は同数で、個体数は223羽増加した。カルガモが215羽増加し（昨年比2.28倍）、マガモが79羽減少した（昨年比0.96倍）。ヨシガモが5羽記録され、これは全調査地のなかで最も多い個体数であった。また、マガンの345羽は昨年度と同様、調査地上空を通過した記録であった。

当調査地では、記録個体数がやや減少傾向にあるほか、調査地及び調査地周辺での開発が具体化しており、環境の変化が及ぼす影響について注目していく必要がある。

【大堤】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	6	2	7	9	9	4	4
個体数	3,751	3,285	3,563	4,030	4,421	2,525	2,416

記録された種数と個体数は各々4種、2,416羽であり、昨年度に比べ種数は同数で、個体数は109羽減少した。記録された種構成や個体数は昨年度とほぼ同様であった。ミコアイサが9羽記録され、これは全調査地のなかで最も多い個体数であった。

当調査地では、平成4年度ピークに記録個体数が減少傾向にあるほか、記録種数もここ2年間の減少が顕著である。調査地周辺に残る林地を除き開発が進んでおり、今後の種数と個体数の変化が注目される。

【九頭竜川河口域】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	3	2	5	5	3	3	4
個体数	164	154	293	906	128	30	820

記録された種数と個体数は各々4種、820羽であり、昨年度に比べ種数は1種、個体数は790羽増加した。昨年度はガン類の記録はなかったが、今年度はマガムが400羽、ヒシクイ（亜種オオヒシクイ）が319羽記録された。

本調査地は、ガン類の遊動域となっているため、記録個体数の変化が大きい。

【九頭竜川中流域】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	5	5	7	9	9	8	7
個体数	4,555	2,157	4,840	4,571	4,395	3,585	1,465

記録された種数と個体数は各々 7種、1,465羽であり、昨年度に比べ種数は1種、個体数は2,120羽減少した。カルガモが930羽減少し(昨年比0.13倍)、コガモが663羽減少した(昨年比0.16倍)。また、当調査地は県内におけるカワアイサ、オカヨシガモの代表的な渡来地となっているが、今年度はカワアイサが1羽(昨年度8羽)記録され、オカヨシガモは記録されなかった。

当調査地の記録個体数が、平成3年度以降減少傾向にあり、その変化が注目される。

【日野川】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	6	6	6	8	7	9	9
個体数	4,112	2,675	2,214	4,904	4,997	6,490	3,116

記録された種数と個体数は各々9種、3,116羽であり、昨年度に比べ種数は同数で、個体数は3,374羽減少した。マガモが2,181羽減少し(昨年比0.40倍)、カルガモが617羽減少した(昨年比0.39倍)。また、カルガモが400羽、コガモが645羽、ヒドリガモが373羽、オナガガモが204羽各々記録され、これは全調査地のなかで最も多い個体数であった。また、コハクチョウ2羽が記録された。

当調査地では、平成3年度以降記録個体数が増加傾向にあったが、今年度は大幅に減少しており、その変化が注目される。

【猪ヶ池】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	6	4	10	7	5	5	7
個体数	529	173	312	332	353	121	239

記録された種数と個体数は各々7種、239羽であり、昨年度に比べ種数は2種、個体数は118羽増加した。マガモが113羽増加した(昨年比2.23倍)。また、オンドリが13羽(昨年度5羽)記録され、これは全調査地のなかで最も多い個体数であった。

当調査地の記録個体数はマガモの記録個体数により大きく影響されるほか、今年度は種数が増加しており、その変化が注目される。

【阿原ヶ池】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	3	2	2	2	2	2	0
個体数	154	192	24	61	47	54	0

今年度は、ガンカモ類の記録はなかった。

当調査地は、積雪(約1m)により湿地内の開水面が凍結し、他の生息地へ移動したと考えられる。

【久々子湖】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	8	8	8	9	8	10	9
個体数	659	1,334	2,061	1,789	563	1,500	2,264

記録された種数と個体数は各々 2種、2,264羽であり、昨年度に比べ種数は1種減少し、個体数で764羽増加した。ホシハジロが726羽増加した(昨年比2.92倍)。また、ホシハジロ1,104羽、キンクロハジロが514羽、ホオジロガモが8羽各々記録され、これは全調査地のなかで最も多い個体数であった。

当調査地では記録個体数の変化が大きいが、今年度は海ガモ類の増加により昭和56年度以降、最も多い記録個体数となった。

【菅 湖】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	12	12	13	7	11	12	13
個体数	3,880	1,442	4,249	1,550	2,485	2,411	3,373

記録された種数と個体数は各々13種、3,373羽であり、昨年度に比べ種数は1種、個体数は962羽増加した。マガモが829羽増加した(昨年比1.39倍)。また、マガモが2,903羽、トモエガモが45羽各々記録され、これは全調査地のなかで最も多い個体数であった。

当調査地の種数は平成3年度を除き比較的安定しているが、マガモの優占度が大きく昨年度同様86%を占めた。また、ホシハジロ、ミコアイサ、カワアイサなどは各々1羽しか記録されず、種別の個体数変化が注目される。

【三方湖】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	10	11	10	10	11	11	10
個体数	894	935	441	544	523	947	1,194

記録された種数と個体数は10種、1,194羽であり、昨年度に比べ種数は1種減少し、個体数は247羽増加した。マガモが261羽増加し(昨年比4.63倍)、キンクロハジロが158羽増加し(昨年比4.95倍)、コガモが267羽減少した(今年度記録なし)。また、オカヨシガモが62羽記録され、これは全調査地のなかで最も多い個体数であった。

当調査地は、面積の大きい湖にしては記録個体数が少ないが、ここ数年増加傾向にあり、その変化が注目される。

【水月湖】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	6	11	9	11	6	7	8
個体数	407	928	290	1,005	585	527	752

記録された種数と個体数は各々8種、752羽であり、昨年度に比べ種数は1種増加し、個体数は225羽増加した。スズガモが59羽増加し(昨年比5.21倍)、オカヨシガモが60羽減少した(今年度記録なし)。

当調査地も三方湖と同様、面積の割に個体数が少なかった。

【小浜湾】
【勝手ヶ八】

<記録種数及び個体数の経年変化(S63-H6)>

年 度	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
種 数	5	4	5	6	8	8	6
個体数	369	1,202	1,710	1,275	985	1,439	1,442

記録された種数と個体数は各々 6種、1,442羽であり、昨年度に比べ種数は 2 種減少し、個体数はほぼ同数であった。スズガモが 193羽増加し（昨年比 4.57倍）、ホシハジロが 114羽増加し（昨年比 5.95 倍）、マガモが 205羽減少した（昨年比 0.83 倍）。また、スズガモが 247羽記録され、これは全調査地のなかで最も多い個体数であった。

当調査地では、昨年度、一昨年度と海ガモ類（ホシバジロ、スズガモ）の記録個体数が少なかったが、今年度は 384羽記録されており、種構成の変化が注目される。

同日、指定調査地以外の 3地域でもガンカモ科鳥類の生息調査を実施したので、参考までに報告する。

【足羽川】

マガモ	2,317羽	カルガモ	661羽	コガモ	362 羽
オカヨシガモ	27羽	ヒドリガモ	42羽	オナガガモ	53羽
ハシビロガモ	141羽	ホシハジロ	8羽	ミコアイサ	5羽
カワアイサ	25羽	カモ	SP		1羽

記録された種数と個体数は各々 10 種、3,642羽であり、昨年度に比べ種数は 3種、個体数は 1,364羽減少した。以前よりハシビロガモ、オカヨシガモ、カワアイサなどの県内有数の渡来地となっている。

各調査地の記録と比較した場合、個体数が県内第一位であったほか、ハシビロガモ、カワアイサの個体数も県内第一位であった。ここからも本事業の調査地として是非とも追加すべきであろう。

【福井新港】

マガモ	2,460羽	カルガモ	247羽	ヒドリガモ	72羽
ヨシガモ	1羽				

記録された種数と個体数は各々 4種、2,780羽であり、昨年度に比べ種数は 同数で、個体数は 502羽増加した。

種数は少ないが個体数は比較的多く、港湾地域における調査地として今後も 繼続した調査が必要であろう。

【九頭竜川 勝山市下荒井、大野市土布子】

マガモ	113羽	カルガモ	96羽	コガモ	5羽
トモエガモ	1羽	ヨシガモ	1羽	ヒドリガモ	31羽

記録された種数と個体数は各々 6種、247羽であった。例年、九頭竜川上流 域（仏原ダム、鷺ダム、九頭竜ダム）で調査を実施していたが、今年度は積雪 が多かったため調査地を変更した。

県内では、記録個体数の少ないトモエガモ、ヨシガモが各々 1羽記録された。

3. 過去における調査結果の集計

附要概実業事査區度主の鼠害特チ式く

今回の委託調査にあたり、昭和 44 年度以降、福井県内で実施された調査資

(1) 傷 良 沢 (越前町)

料を年度別に集計し、対比し参考とする(第 3 表、第 4 表、第 3 図)。目 1 章

(3) 加 戸 大 堤 (越前町)

御基島内開い張内基洲の鼠害撲滅事由立高河來源の内島状況、お業事のう

(5) 九 頭 川 中流域 (白山市・南条市) 施設・堆積場・J 撲滅特資

(6) 日 野 川 (武生市・越前市)

(7) 猪 ケ 池 (敦賀市)

青森実査區 S 章

(8) 阿 原 ケ 池 (敦賀市)

(9) 久 タ 子 湖 (三方町・美浜町)

青森実査區 S 章

(10) 三 方 湖 (三方町・美浜町)

(11) 水 月 湖 (三方町)

(12) 小 池 湾 (小浜市)

。御省す期迄責限、お歎責區 S 章

(II) (III) 考査区圖 下章

支属部多岐本圖、鼠害の鼠害特チ式くある度主の歎責區圖、お査區
。よせらのよみで歎責區圖、お期現、J 鼠害す考査
意留伏次にさるもて歎責至難全、おけりぐに査區の難面は大、は
。(御省責限) おせらのよみの責限、J 用歎が難を日密鼠害度區格理、J

日 檢査區 S 章

考査区圖 J お間の度主日 8 月 1 日と本日 11 月 1 日に平了如平、お日 檢査區
。よせらのよみす査區上澤多難來源、歎撮次 J 家害と度の鼠害特



【小甘利の鳥類調査報告書】

ガンカモ科鳥類の生息調査事業実施要領

年 齢 年少 年中 年老
性別 雄 雌
種類数 363 1,702 1,710 1,275
個体数 3,433 1,409 1,419 1,422

第1 目的 (図 8) 実は、(財)日本野鳥の会福井県支部に委託して実施するものとする。

この事業は、福井県内に渡来するガンカモ科鳥類の飛来状況に関する基礎資料を提供し、鳥獣行政に資するものとする。

地では、(財)日本野鳥の会福井県支部に委託して実施するものとする。

貴調査地では、昨年度、(財)日本野鳥の会福井県支部に委託して実施するものとする。

第2 調査実施者

この調査は、(財)日本野鳥の会福井県支部に委託して実施するものとする。指定期間以外の3地域でもガンカモ科鳥類の生息調査を実施したので、参考までに報告する。

【足羽川】

第3 調査地は、別表参照で省略。

カモ 2,480羽 カルガモ 247羽 ヒドリガモ 72羽
カヨンガモ 27羽 ヒトリガモ 42羽 オナガガモ 53羽
カモ 25羽 ホシハシロ 8羽 ハコアイサ 5羽

第4 調査方法

調査は、各地の調査地に生息するガンカモ科鳥類の種類、個体数を確認する方法で実施し、原則として定点調査を実施するものとする。

なお、大きい面積の調査地については、全域を実施できるように充分留意し、野外記録表は規格B5版を使用し、別表のとおりとする(別表省略)。

第5 調査期日

カモ 2,480羽 カルガモ 247羽 ヒドリガモ 72羽

調査期日は、平成7年1月14日から1月18日までの間とし、ガンカモ科鳥類の最も安定した環境、飛来羽数を考え調査するものとする。

同様で、個体数は102羽増加した。

種類は少ないが個体数は比較的多く、沿岸地域における調査地として今後も継続して調査する予定である。

第6、第7については、省略する。

【九頭竜川(勝山市下荒井、大野市土布子)】

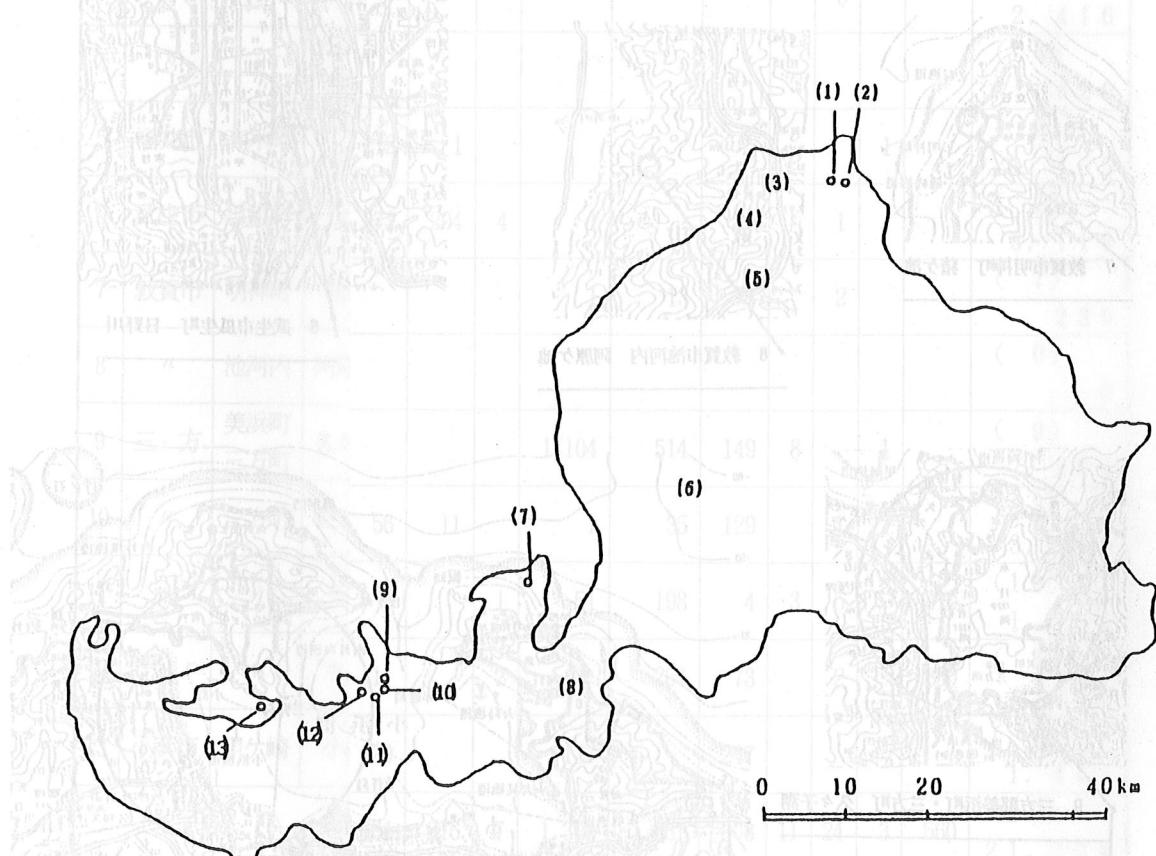
カモ 113羽 カルガモ 96羽 コガモ 5羽
トモエガモ 1羽 ヨシガモ 1羽 ヒトリガモ 31羽

記録された種類と個体数は各々6種、247羽であった。例年、九頭竜川上流域(仏原ダム、鷺ダム、九頭竜ダム)で調査を実施していたが、今年度は積雪が多かったため調査地を変更した。

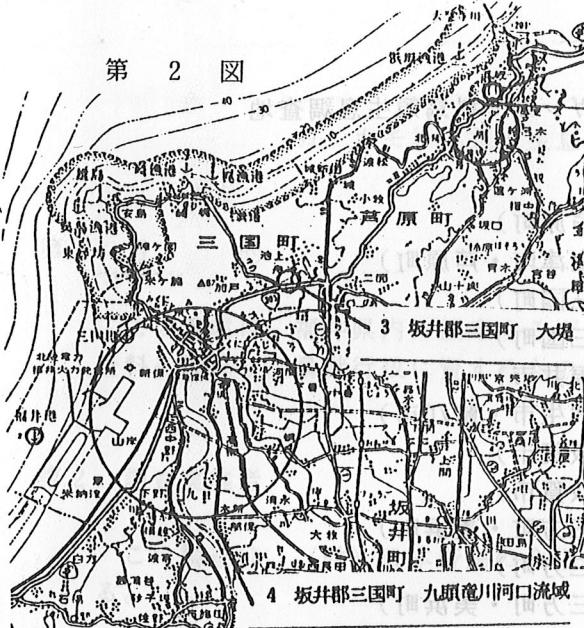
県内では、記録個体数の少ないトモエガモ、ヨシガモが各々1羽記録された。

第1図 平成6年度ガンカモ科鳥類生息調査地

- | | |
|---------------|-----------|
| (1) 福良ヶ池 | (芦原町) |
| (2) 北潟湖 | (金津町・芦原町) |
| (3) 加戸大堤 | (三国町) |
| (4) 九頭竜川<河口域> | (三国町) |
| (5) 九頭竜川<中流域> | (福井市) |
| (6) 日野川 | (武生市・鯖江市) |
| (7) 猪ヶ池 | (敦賀市) |
| (8) 阿原ヶ池 | (敦賀市) |
| (9) 久々子湖 | (三方町・美浜町) |
| (10) 菅湖 | (三方町) |
| (11) 三方湖 | (三方町・美浜町) |
| (12) 水月湖 | (三方町) |
| (13) 小浜湾 | (小浜市) |



第 2 図



1 坂井郡芦原町 福良ヶ池

2 坂井郡芦原町・金津町 北潟湖



5 福井市高木町 九頭竜川中流域

第 3 調査地図 別表参照で省略。



7 敦賀市明神町 猪ヶ池



8 敦賀市池河内 阿原ヶ池



6 武生市瓜生町 日野川

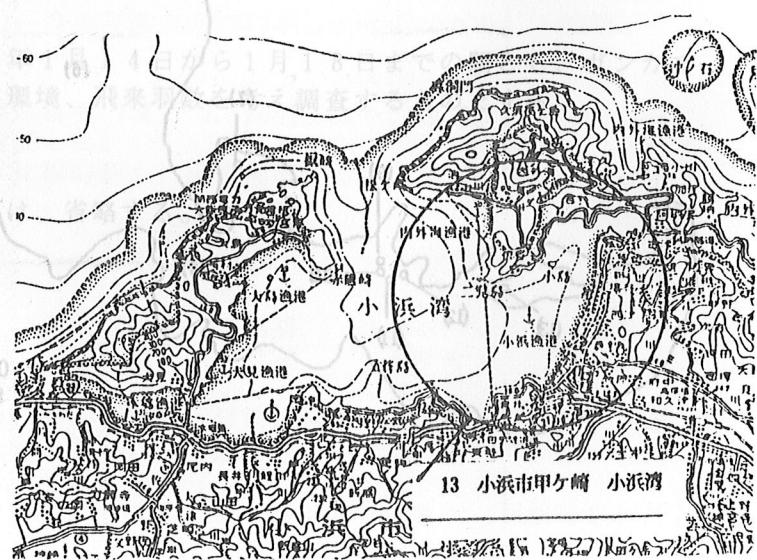


9 三方郡美浜町・三方町 久々子湖

10 三方郡三方町 菖湖

11 三方郡三方町 三方湖

12 三方郡三方町 水月湖



13 小浜市甲ヶ崎 小浜湾

第1表

調査表

(平成6年度ガンカモ科鳥類生息調査 実施日 平成7年1月15日)

番号	調査地				調査面積ha	鳥獣保護等の区分	調査員	調査員代表	調査月日	天候	ガン類	ハクチョウ類	カモ類												合計(種)羽						
	郡市	町村	地名	地況									マガソシドリ	ハシモガモ	カルガモ	コガモ	トモガモ	ヨシガモ	オカモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ホシハジロ	キンクハジロ	スズガモ	ホオジロガモ	ミコアイサ	カワアイサ	カモ不明種		
1	坂井郡	芦原町	福良ヶ池	池	3	銃禁	3	萩原 昭彦	1/15	雪	550				700												(4)				
2	"	芦原町 金津町	北潟湖	湖沼	230	保護	4	古畑 重義	"	"	345				1,916	390	50	5	168		8	23			1	1,265	(9)				
3	"	三国町	大堤	池	9	"	3	水野 吉彦	"	曇時々雪				2,060		340		7								3	2,908	(4)			
4	"	九頭竜川 河口域	河川	20	その他	3	阪本 周一	"	曇	400	319			78	23											9	2,416	(4)			
5	福井市	高木町	九頭竜川 中流域	"	307	保護	5	瀬戸 靖夫	"	雪 一時曇				1,174	145	129	3	12	1							1	820	(7)			
6	武生市	瓜生町	日野川	"	200	銃禁	14	高田 雄治	"	"			2	1,486	400	645		373	204	4	1					1	1,465	(9)			
7	敦賀市	明神町	猪ヶ池	池	6	保護	5	吉田 一朗	"	雪			13	205	4						1	13	1	2			(7)				
8	"	池河内	阿原ヶ池	"	8	"	3	門前 孝也	"	曇 時々雪																(0)					
9	三方	美浜町 三方町	久々子湖	湖沼	140	"	3	堀田 高久	"	"				323	144	11		10		1,104	514	149	8	1		(9)					
10	"	三方町	菅 湖	"	92	"	3	小嶋 明男	"	"			2	2,903	4	145	45	40	56	11	1	35	129		1	1	2,264	(13)			
11	"	"	三方湖	"	358	"	3	辻 義次	"	"				219	333			62	8	1	51	198	4	3	5	310	(10)				
12	"	"	水月湖	"	423	"	3	久保上宗次郎	"	雪				130	5	15		11	2		264	73		2		250	(8)				
13	小浜市	甲ヶ崎	小浜湾	海面	650	銃禁	3	堀 孝敏	"	"				1,023	4			29		137		247				(6)					
合 計					2,446		55				1,295	319	2	15	12,217	1,452	1,335	45	10	112	664	216	7	1,303	1,061	603	11	24	3	560	(19)
内訳																											21,254				

鳥獣保護区	9ヶ所
銃獵禁止区	3ヶ所
その他の	1ヶ所

第2表(1/2)

ガシカモ科以外の鳥類

種類	場所	調査実施日 平成7年1月15日)															
		福良ヶ池	北潟湖	大堤	九頭竜川域	中流	九頭竜河口域	日野川	猪ケ池	阿原ヶ池	久々子湖	菅湖	三方湖	三島湖	水月湖	小浜湖	計
1 カイツブリ	1	8	2	4	22	1				1	3	1					47
2 ハジロカイツブリ	3	4								31	57	12					107
3 カンムリカイツブリ	17	6			3					9	17	4	68			3	127
4 カワセミ	132	12	28	25						100	22					4	335
5 ツミ												4					25
6 ジンギスカン																	
7 ダイサギ																	
8 ツバメ																	
9 アオサギ	1	3	3														8
10 コアハクチヨウサギ	1																
11 ミササギ	1	2															
12 ハシロツノサギ	1	98	4														
13 オジロツノサギ																	
14 オタカラカツカ																	
15 ハイタカ																	
16 ノスリ																	
17 チツブテ	1																
18 ノツブテ																	
19 ヤツリ	1																
20 ナガミ	1																
21 オバン																	
22 イカルチドリ																	
23 ハヤハヤ	13																
24 ハヤハヤ																	
25 ハマシギ																	
26 オシギ	3																10
27 シギ																	
28 ユリカモメ	26	1															5
29 セグロカモメ																	49
30 オオセグロカモメ																	14
31 ハチミツツバメ	2																12
32 ヴィネツブ																	10
33 フジバト	10																6
34 オオバト																	28
35 フルバト																	114
36 カワセミ	1																8
37 ツバメ																	6
38 ハクセキリ																	5
39 ハクセキリ																	41
40 ハクセキリ	1																9
41 セグロセキリ	1	2	2	2	5	15				12	1						3
42 ハクセキリ																	14
43 ハクセキリ	5	20			5	27	2	50	2	3	2	2	4	4	4	128	
44 ハクセキリ	1				3	12				5						3	
45 ミツサザイ																	8
46 カワラス																	1
47 ルリビタキ																	3
48 ジョウビタキ																	4
49 ハクセキリ	3	1															20
50 ハクセキリ																	1
51 ツグミ	4	13	1	8	3	20				9	1						1
52 ハクセキリ	5	1			1		1			13	5						39
53 エナガ	20	8								50	2	3					18
54 ハクセキリ	1									1							132
55 ハクセキリ	4									3							19
56 シジユカバ																	3
57 ハクセキリ																	4
58 カシラダカ	1	19								4	5	1					20
59 カシラダカ	1									8	40						1
60 ハクセキリ										3	12						20

第2表 (2/2)

ガシンカモ科の外息類

（調査実施日 平成7年1月15日）

ガ ン カ モ 科 鳥 類 生 息 調 査
年 度 別 実 施 状 況

第 4 表

第 3 表

区分 年度	調査 箇所	調査対象 面積 ha	調査 人員	調査結果								観察密度 羽/ha
				ガ ン 類 種	カ モ 類 羽	カ モ 類 種	カ モ 類 羽	ハ チョク 類 種	ハ チョク 類 羽	合 計 種	合 計 羽	
S 44	6	1,198	2 2	0	0	9	3,063	1	4	10	3,067	2.5
S 45	1 2	2,481	3 5	1	130	10	4,215	0	0	11	4,345	1.6
S 46	1 2	2,284	4 2	0	0	14	3,952	0	0	14	3,952	1.7
S 47	1 6	3,400	7 4	0	0	16	6,682	0	0	16	6,682	1.9
S 48	1 4	2,725	7 8	1	58	15	12,232	1	1	17	12,291	4.5
S 49	1 1	2,725	5 9	0	0	15	10,503	0	0	15	10,503	3.8
S 50	1 4	2,677	8 3	0	0	18	16,800	0	0	18	16,800	6.2
S 51	9	1,395	4 6	1	8	14	6,164	0	0	15	6,172	4.4
S 52	9	2,184	3 3	0	0	18	7,653	0	0	18	7,653	3.5
S 53	1 3	2,273	3 2	1	30	18	15,276	0	0	19	15,306	6.7
S 54	1 2	2,268	3 5	0	0	16	12,923	0	0	16	12,923	5.7
S 55	1 2	2,268	2 1	1	203	18	11,050	0	0	19	11,253	5.0
S 56	1 1	2,218	3 2	1	1	18	18,408	0	0	19	18,409	8.3
S 57	1 1	2,218	3 6	0	0	16	22,716	0	0	16	22,716	10.2
S 58	1 1	2,218	5 3	0	0	17	25,867	0	0	17	25,867	11.7
S 59	1 1	2,418	4 7	0	0	16	28,084	1	1	17	28,085	11.6
S 60	1 1	2,418	5 2	2	135	17	21,468	1	4	20	21,607	8.9
S 61	1 1	2,418	5 9	2	278	16	16,965	1	3	19	17,246	7.1
S 62	1 1	2,418	5 8	1	2	18	13,672	0	0	19	13,674	5.7
S 63	1 3	2,446	4 5	1	86	16	22,168	0	0	18	22,254	9.1
H 1	1 3	2,446	4 5	1	140	18	16,334	1	14	20	16,488	6.8
H 2	1 3	2,446	5 9	2	190	16	24,288	1	34	19	24,512	10.0
H 3	1 3	2,446	6 2	2	932	17	24,454	1	12	20	25,398	10.4
H 4	1 3	2,446	5 9	2	329	16	22,573	1	48	19	22,950	9.4
H 5	1 3	2,446	5 4	2	1,658	16	22,241	1	1	19	23,900	9.8
H 6	1 3	2,446	5 5	2	1,614	16	19,368	1	2	19	21,254	8.7

支 代 本 子 供 民 事 裁 定 裁 判 例 實 訓

表 3 第

区段	實年	酒類	面額	調查區	審核調查	調查員	合計	果 調 查					
								錢	角	分	錢	角	分
S 41	0		1.188	2.5			0	0	0	0	10	3.065	3.52
S 42	1.5	3.481	3.2	1	130	10	4.812	0	0	0	11	4.342	1.6
S 40	1.5	3.381	4.5	0	0	11	3.025	0	0	0	11	3.025	1.5
S 43	1.6	3.400	2.4	0	0	10	6.085	0	0	0	10	6.085	1.0
S 48	1.4	3.352	1.8	1	28	12	15.235	1	1	1	15.235	4.2	
S 40	1.1	3.432	2.8	0	0	12	10.203	0	0	0	12	10.203	3.8
S 20	1.4	3.633	8.3	0	0	18	16.800	0	0	0	18	16.800	0.5
S 21	0	1.382	4.8	1	8	14	6.184	0	0	0	12	6.184	4.4
S 25	0	3.181	3.3	0	0	18	5.623	0	0	0	18	5.623	3.2
S 23	1.3	3.323	3.5	1	30	18	15.246	0	0	0	18	15.246	0.3
S 24	1.5	3.308	3.2	0	0	10	15.053	0	0	0	10	15.053	2.1
S 22	1.5	3.368	3.1	1	203	18	11.020	0	0	0	10	11.020	2.0
S 26	1.1	3.318	3.5	1	18	18.408	0	0	0	10	18.408	0.3	
S 25	1.1	3.318	3.8	0	0	18	22.116	0	0	0	18	22.116	10.3
S 28	1.1	3.318	2.3	0	0	12	22.863	0	0	0	12	22.863	11.1
S 20	1.1	3.418	4.1	0	0	16	28.084	1	1	1	12	28.084	11.0
S 20	1.1	3.418	2.5	8	132	12	21.168	1	1	1	20	21.168	8.0
S 21	1.1	3.418	2.8	3	248	10	16.882	1	3	10	17.346	7.1	
S 25	1.1	3.418	2.0	1	86	10	22.168	0	0	0	10	22.168	2.1
S 23	1.3	3.418	4.2	1	100	18	16.334	1	1	1	50	16.334	0.8
H 1	1.3	3.446	4.2	1	100	18	16.334	1	1	1	50	16.334	0.8
H 5	1.3	3.446	2.0	8	100	16	24.288	1	34	10	24.288	10.0	
H 3	1.3	3.446	6.5	5	835	12	24.424	1	15	20	22.388	10.4	
H 4	1.2	3.446	2.0	5	350	16	25.243	1	48	10	25.020	0.4	
H 2	1.2	3.446	2.4	5	1.028	16	25.243	1	1	10	25.000	0.8	
H 6	1.2	3.446	2.2	5	1.021	18	10.388	1	3	10	21.524	8.4	

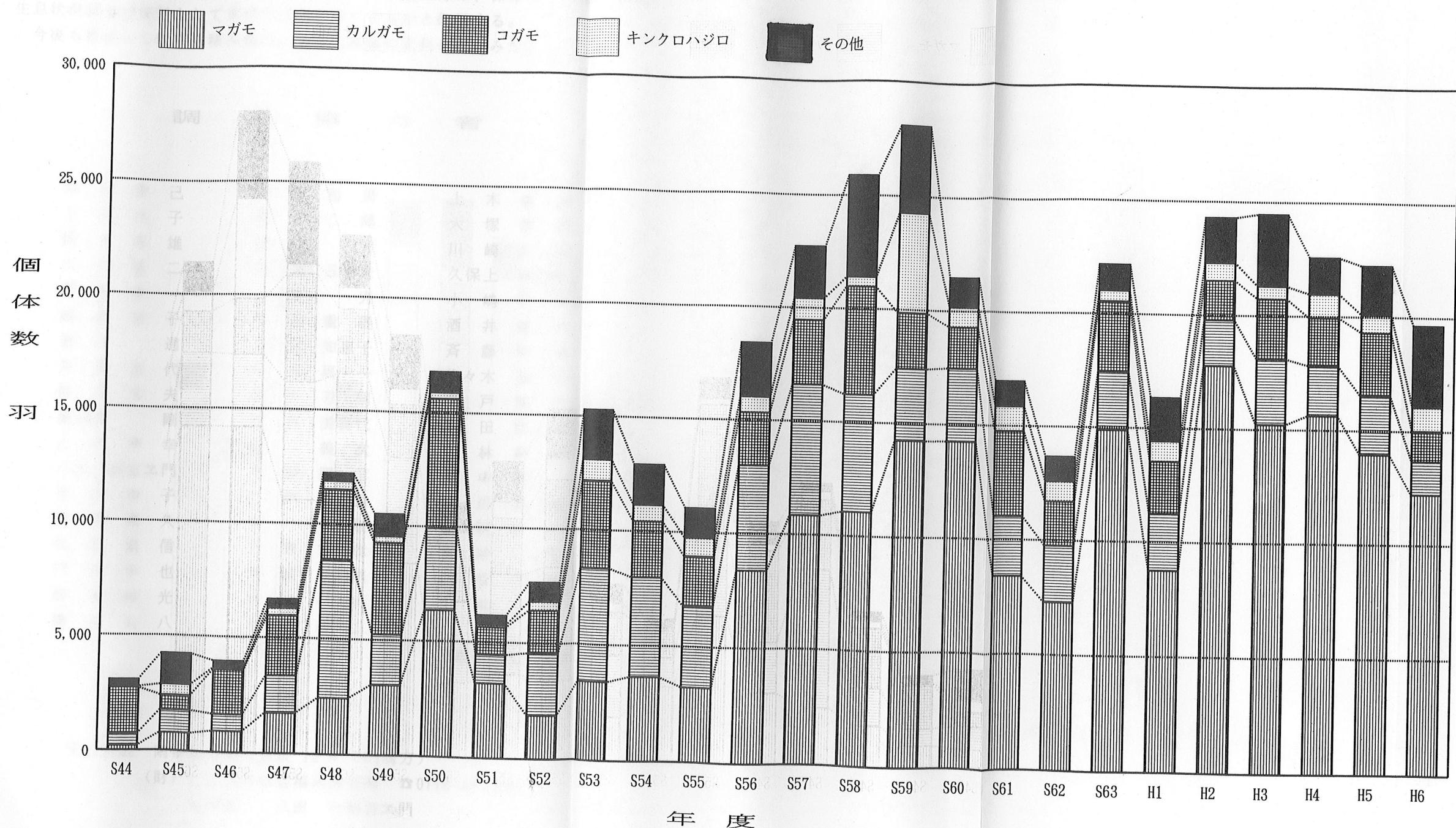
第4表

ガンカモ科鳥類生息調査年度別集計表

年 度 種 類 △	S 44	S 45	S 46	S 47	S 48	S 49	S 50	S 51	S 52	S 53	S 54	S 55	S 56	S 57	S 58	S 59	S 60	S 61	S 62	S 63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	
1 マガソ		130						8				203					2	260	2			87	720	130	1,650	1,295	
2 ヒシクイ									8								2										
不明種						58						30			1				133	18		86	140	103	62	199	8 319
計	0	130	0	0	58	0	0	8	0	30	0	203	1	0	0	0	0	135	278	2	86	140	190	932	329	1,658 1,614	
3 オオハクチョウ																											
4 コハクチョウ	4					1														3							
計	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	3	0	0	14	34	12	48 1 2	
5 アカツクシガモ								1																			
6 オシドリ	18	168	100	50	51	51	84	33	48	110	65	64	18	15	84	28	45	37	17	10	2	2	14	11	6	15	
7 マガモ	187	776	915	1,736	2,436	3,033	6,345	3,220	1,887	3,394	3,643	3,226	8,375	10,842	11,059	14,232	14,254	8,402	7,282	14,884	8,758	17,780	15,215	15,620	13,957	12,217	
8 カルガモ	516	980	731	1,625	5,994	2,219	3,573	1,245	2,695	4,930	4,338	3,531	4,629	5,775	5,162	3,175	3,231	2,624	2,485	2,571	2,477	2,020	2,888	2,201	2,584	1,452	
9 コガモ	2,012	631	1,923	2,612	3,082	3,989	5,700	1,178	1,845	3,839	2,447	2,186	2,320	2,842	4,762	2,457	1,815	3,739	1,936	3,083	2,289	1,718	2,633	2,122	2,773	1,335	
10 トモエガモ	60	2	19	25	3	100	1	4	18	9	14	6	7	51													
11 ヨシガモ	57	84	19	26	2	5	23		13	38	79	75	40	26	67	58	40	14	15	60	18	2	12	18	16	10	
12 オカヨシガモ				3			4		2			12	20	12	31	9	7	12	14	27	55	27	83	141	157	112	
13 ヒドリガモ	37	560	25	49	59	5	110	109	116	374	386	172	177	266	390	153	170	181	223	294	275	382	1,443	543	795	664	
14 アメリカヒドリ																											
15 オナガガモ			1	6	22	24	25	11	15	487	271	8	560	297	1,368	115	244	135	71	272	278	49	247	254	371	216	
16 シマアザ																											
17 ハシビロガモ				2	3	92	115	5	2	18	5	9	19	23	11	4	7	3	3	1	12	6	26	1	7	7	
18 アカハシハジロ	1																										
19 ホシハジロ	141	528	27	188	157	751	197	242	458	837	762	455	786	629	1,028	3,144	374	177	154	150	509	501	712	191	471	1,303	
20 キンクロハジロ	35	486	67	312	371	288	263	109	385	925	716	807	699	972	422	4,395	871	1,092	885	479	899	791	566	1,037	775	1,061	
21 スズガモ					12	10			4	98	195	120	387	616	904	1,349	182	262	355	221	73	347	631	479	310	246	603
22 クロガモ										3	6	7	3														
23 ホオジロガモ			1					5	3	1	47	21	32	24	32	30	33	48	23	11	10	14	32	9	39	19 11	
24 ミコアイサ			19	3	2	22	35	1	26	66	35	44	43	40	45	40	84	77	81	53	67	37	72	67	38	24	
25 ウミアイサ								6		2	4	2	9	2			2										
26 カワアイサ	1	22	9	9	6	2	5	7	11	13	20	63	36	4	42	2	5	12	12	10	6	13	34	13	3		
不明種		100	30	9	10	214		3									5	92	257	6	300	314	7			560	
計	3,063	4,215	3,952	6,682	12,232	10,503	16,800	6,164	7,653	15,276	12,923	11,050	18,408	22,716	25,867	28,084	21,468	16,965	13,672	22,168	16,334	24,288	24,454	22,573	22,241	19,638	
合計	3,067	4,345	3,952	6,682	12,291	10,503	16,800	6,172	7,653	15,306	12,923	11,253	18,409	22,716	25,867	28,085	21,607	17,246	13,674	22,254	16,488	24,512	25,398	22,950	23,900	21,254	

日本固力モ類の年度別個体数比較

第3図



あとがき

今回の調査は、各調査地とも経験豊富で識別力の優れたメンバーで構成し、精度の高い調査を行い、数多くの成果を収めた。調査記録は、保存し、今後の鳥類生息状況調査の資料として重要な役割を果たすものと確信する。

今後も継続して成果を積み重ね、適確に環境の変化をつかみたい。

調査協力者

井 尻 雅 己	池 崎 和 男	木 塚 泰	男 樹 輔
上 坂 民 子	榎 本 二 郎	大 川 崎	智 大 次
岡 本 秀 雄	納 村 力	久 保 上	宗 次 郎
川 井 憲 二	組 頭 五 十 夫	小 岩 嶋	明 敬 昭
葛 野 俊 一	小 江 畑 充	酒 斎 井	治 雄 子
越 野 恵 一	古 畑 重 義	佐 藤 藤	治 治 悅
笹 木 進 代	笹 木 知 恵 子	々 木 戸	二 賀 二
斎 藤 衣 代	阪 本 周 一	瀬 高 田	貴 幸 良
鈴 川 文 夫	鈴 木 芳 明	中 田 林	生 德 乗
瀬 出 井 刚	田 中 美 喜 代	畠 堀 松	孝 彦
土 田 孝 幸	辻 原 昭 次	中 堀 宮	
八 田 七 郎 右 三 門	萩 平 達 彦	畠 堀 宮	
平 城 幸 子	林 孝 敏 彦	門 門	
堀 田 高 久	堀 野 吉 路	山 山	
牧 田 繁 信	水 前 朗		
門 前 孝 也	門 前 一		
柳 町 邦 光	吉 田 準		
横 山 大 八	樂 間 二		

(順不同敬称略)

〒919-02 南条郡南条町鯖波 18-3 (門前方)

(財) 日本野鳥の会福井県支部 ☎ 0778-47-2630

支部長 八田 七郎右三門